

神奈川県立近代美術館 葉山 開館15周年記念

アルヴァ・アアルト — もうひとつの自然

Alvar Aalto — Second Nature

2018年9月15日(土)から11月25日(日)まで

企画概要



アトリエのアアルト 1945年

©Alvar Aalto Museum photo: Eino Mäkinen

今年で生誕120年となる建築家アルヴァ・アアルト(1898-1976)は、モダニズムに自然の要素を取り入れ、人々の暮らしをより良くする建築や家具デザインなどを追求しました。彼のパイミオのサナトリウム(1933)やマイレア邸(1939)は建築における有機的な形態と素材の優れた相互作用を体現し、《アームチェア 41パイミオ》(1932)や《スツール 60》(1933)は近代家具の展開に画期的な役割を果たしました。そして、ガラス器《サヴォイ・ベース》(1936)は、フィンランド・デザインのシンボルになっています。

アアルトの有機的な形態は、フィンランドの自然や風景から生まれたという従来の見方に加えて、本展では同時代の芸術家たちとの対話も重要であったという新しい視点を提示します。

ヴィトラ・デザイン・ミュージアムとアルヴァ・アアルト美術館が企画した本展は、2014年9月にドイツのヴァイル・アム・ラインにあるヴィトラ・デザイン・ミュージアムで始まり、スペインのバルセロナ、マドリード、デンマークのオールボー、フィンランドのヘルシンキ、フランスのパリで開催されてきた国際巡回展です。日本では約20年ぶりとなる本格的なアアルトの回顧展であり、オリジナルの図面や家具、照明器具、ガラス器、建築模型など約300点で、フィンランドでもっとも著名なこの建築家の生涯と作品を辿ります。

展覧会の見どころ

1. アアルトの代表作、パイミオのサナトリウムの再現

パイミオのサナトリウム(1928-1933)の一室を、当時の家具等で再現します。

2. 特設コーナー「アアルト ルーム / Aalto Room」

アルテックとイッタラの協力のもと、代表的な家具等を並べて、アルヴァ・アアルトのデザインを体感できる特設コーナーを開設します。特設コーナーでは会期中、ワークショップ等のイベント開催を予定しています。

開催概要

アルヴァ・アアルト—もうひとつの自然 Alvar Aalto — Second Nature

An Exhibition by the Vitra Design Museum and the Alvar Aalto Museum

Vitra
Design
Museum

ALVAR
AALTO
MUSEUM

主催：神奈川県立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

Main partners

artek vitra.

Global sponsor

Microsoft

Main sponsor of the Japanese tour

iittala

協賛：ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網、インターオフィス

協力：ルフトハンザドイツ航空、ルフトハンザカーゴAG、フィスカース ジャパン

後援：フィンランド大使館

【お問合せ】神奈川県立近代美術館 葉山

広報担当：八木、高原、鈴木、吉田 展覧会担当：靱山、高嶋

Tel: 046-875-2800 Fax: 046-875-2968 E-mail: info.kinbi.474@pref.kanagawa.jp

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

会期:2018年9月15日(土)から11月25日(日)まで 会場:神奈川県立近代美術館 葉山 第2・3展示室
開館時間:午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで) 休館日:月曜日(9月17日、9月24日、10月8日は開館)

観覧料:一般1,200(1,100)円/20歳未満・学生1,050(950)円/65歳以上600円/高校生100円

- *「アルヴァ・アアルト——もうひとつの自然」展をご覧の方は、同展の観覧券で同日に限りコレクション展「描かれた「建物」」もご覧いただけます。
- * ()内は20名以上の団体料金です。中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。
- * 無料開館日:11月3日(土・祝)「文化の日」は、開催中の展覧会を無料でご覧いただけます。
- * ファミリー・コミュニケーションの日(毎月第1日曜日:10月7日、11月4日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。また同日は「会話を楽しむ日」となりますので、小さなお子様連れの方も、遠慮なくご覧ください。
- * その他の割引につきましてはお問い合わせください。

[同時開催]コレクション展「描かれた「建物」」

関連イベント

※詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。なおイベント内容は変更される場合があります。

※すべて申込不要、参加無料。ただし展示室で行われる企画は「アルヴァ・アアルト——もうひとつの自然」展の当日観覧券が必要です。

○館長によるオープニング・トーク

「アルヴァ・アアルト——もうひとつの自然」展&コレクション展「描かれた「建物」」

日時:9月15日(土)午後2時から3時まで 場所:展示室

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時:9月29日(土)、10月13日(土)、10月27日(土) 各日午後2時30分から3時まで 場所:第2・3展示室

● 広報用画像データ一覧

展覧会広報用として、画像データをご用意しております。ご希望の場合は、メールにてお申し込みください。その際、次の必要事項の明記をお願いいたします。

展覧会名／希望画像のアルファベット／貴社名／貴媒体名／掲載予定日／ご担当者名／ご連絡先
神奈川県立近代美術館 広報担当メールアドレス info.kinbi.474@pref.kanagawa.jp

A



B



C



D



E



F



G



H



画像キャプション

※A～Hそれぞれの画像には、必ず下記のキャプションとクレジットを表記してください。

- A アルヴァ・アアルト《ルイ・カレ邸》リビング・ルーム 1956-1959年 バゾシュ＝シュル＝ギヨンヌ(フランス)
Living Room, Maison Louis Carré, Bazoches-sur-Guyonne, France, Alvar Aalto, 1956-1959
©Alvar Aalto Museum photo: Heikki Havas
- B アルヴァ・アアルト《ヴィープリ(ヴィーボルク)市立図書館》1927-1935年 カレリア(現ロシア)
Viipuri (Vyborg) City Library, Vyborg, Karelia (today Russia), Alvar Aalto, 1927-1935
©Alvar Aalto Museum photo: Gustaf Welin
- C アトリエのアアルト 1945年
Aalto in his studio, 1945
©Alvar Aalto Museum photo: Eino Mäkinen
- D アルヴァ・アアルト《ニューヨーク万国博覧会フィンランド館》1939年
Finnish pavilion, World's Fair, New York, 1939
©Alvar Aalto Museum, Esto Photographics photo: Ezra Stoller/ Esto Photographics Inc.
- E アルヴァ・アアルト《ペンダント・ランプ A331 ビーハイヴ(ハチの巣)》1953年
Pendant Lamp A331, "Beehive," Alvar Aalto, 1953
©Vitra Design Museum photo: Andreas Jung
- F アルヴァ・アアルト《サヴォイ・ベース》1936年
Savoy Vase, Alvar Aalto, 1936
©Vitra Design Museum, Alexander von Vegesack
- G アルヴァ・アアルト《スツール 60》1933年
Stool 60, Alvar Aalto, 1933
©Vitra Design Museum photo: Jürgen Hans
- H アルヴァ・アアルト《ティー・トロリー 900》1937年
Tea Trolley No 900, Alvar Aalto, 1937
©Vitra Design Museum photo: Jürgen Hans